

『Rによる医療統計学』をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
 本書の記述に間違いがございました。謹んでお詫び申し上げますとともに、ここに  
 訂正申し上げます。

頁数	行数 (本文)	誤	正
163	15	... , ファクタである glucose をを	... , ファクタである glucose <b>を</b>
182	3	次に, 一般線形モデルの	次に, 一般 <b>化</b> 線形モデルの
185	13	ここで, ... 尤度比検定 (liklihood ratio test)	ここで, ... 尤度比検定 (like <b>l</b> elihood ratio test)
188	17	tanner の効果に対する結合検定はない。	tanner の効果に対する結合検定 <b>がない</b> <b>ことに注意してほしい。</b>
189	3	predict 関数は一般線形モデルにも	predict 関数は一般 <b>化</b> 線形モデルにも
192	3-4	... . prop.table を使って数字が表示され, 結果の 2 列目が表示される。	... . prop.table を <b>使うことによって,</b> <b>合計の列に関連した数字が表示され, 結果表の 2 行目</b> が表示される。
192	4	これは色年齢階級で初経があった女性の割合を含んでいる。	これは <b>各年齢グループ</b> の初経が <b>起こった</b> 女性の <b>相対比率</b> を含んでいる。
193	10	... . そのため, 繰り返しの最大回数である 1 回に	... . そのため, 繰り返しの最大回数である <b>10</b> 回に
195	3	... . これらのデータは正規分析に	... . これらのデータは正規 <b>分布</b> に

以 上